

行政 & 暮らしの情報






電話 ファックス ホームページ Eメール

(各担当課のGはグループの略です)

📶
お知らせ

秋の全国交通安全運動
9月21日(日)～30日(火)

高齢者の交通事故防止

高齢者自身が、交通ルールや加齢に伴う身体機能の変化を理解して、安全な行動ができるよう、周囲から働きかける必要があります。

また、ドライバーも高齢者の特性をよく理解し、思いやり運転を心がけることが大切です。

歩行者・自転車の交通事故防止

運転者は、日没前に早めのライト点灯をするよう心がけましょう。

自転車に乗るときは、反射材の取り付けやライトの点灯など、周囲に自分の存在をアピールしましょう。

すべての座席でシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底

シートベルト未着用による死者は依

然として多く、シートベルトを着用していれば命は助かったと思われま

す。車に乗るときは、シートベルトやチャイルドシートを必ず着用してから発進する習慣を付け、後部座席での着用も徹底しましょう。

飲酒運転の根絶

飲酒運転による事故の悲惨さと責任の重大さについて家族や職場などで話し合い、飲酒時の帰宅方法やあらかじめハンドルキーパーを決めておくなど、飲酒運転を許さない環境をつくりましょう。

問合せ 地域安全課交通防犯G
内線2361・2362

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間

虐待やいやがらせ、差別などでお困りの高齢者や障がい者の方、周りですういったことを見聞きしたという方、電話による相談に応じます。

相談は無料、秘密は厳守しますので、一人で悩まず、気軽に相談してください。

日時 9月8日(月)～14日(日)
(平日)午前8時30分～午後7時
(土・日)午前10時～午後5時

相談専用電話
☎0570-003110

相談担当者 人権擁護委員

問合せ 名古屋法務局人権擁護部
☎052-9528111
内線1475

防犯カメラを設置する町内会等に設置費用の一部を補助します

市では、安心安全なまちづくりを推進するため、町内会・自治会等が新たに設置する防犯カメラに対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

対象団体 津島市町内会活動助成規則に基づき助成を受けている町内会・自治会等

補助対象となる経費 防犯カメラの設置に必要な費用

補助金額 防犯カメラの設置に必要な費用の2分の1(1000円未満の端数切り捨て)で、50万円が上限です。

申込 平成26年12月26日までに所定の申請書に記入の上、関係書類を添えて左記へ提出してください。

(予算がなくなり次第補助を終了させていただきます。)

問合せ 地域安全課交通防犯G
内線2361

平成27年度新入学児童の就学時健康診断

平成27年度に小学校へ新入学される方(平成20年4月2日～21年4月1日生まれ)を対象に「就学時健康診断」を行います。通知書は保護者の方に直接送付しますので、健康診断日には必ずご持参ください。

なお、診断日の5日前までに通知書が届かない方や転居・転出予定の方は、学校教育課へお知らせください。

※詳しくは、後日発送する通知書をご覧ください。

問合せ 学校教育課学校教育G
内線2263



学校名	月日	受付時間
東小学校	10月16日(木)	午後1時15分～1時35分
西小学校	10月15日(水)	午後1時30分～1時50分
南小学校	10月17日(金)	午後1時00分～1時20分
北小学校	10月17日(金)	午後1時45分～2時15分
神守小学校	10月21日(火)	午後1時30分～1時50分
蛭間小学校	10月20日(月)	午後1時10分～1時30分
高台寺小学校	10月9日(木)	午後1時15分～1時30分
神島田小学校	10月16日(木)	午後1時00分～1時20分

尾張津島秋まつり

駐車場と交通規制のお知らせ

「尾張津島秋まつり」が10月4日(土)と5日(日)に開催されます。5日は多くの観光客が予想されますので、臨時駐車場を用意します。

また、5日(日)には神守町での「神守山車からくり披露」、津島駅前での「津島山車からくり・車切披露」・「石採祭車競演」などの開催に伴い車両進入規制を行います。規制区域付近の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

駐車場

●西小学校臨時駐車場
10月5日(日) 正午～午後8時

※天候などにより使用できない場合があります。

交通規制区域

●神守山車からくり披露
規制日時 10月5日(日)
午前9時30分～正午

●規制場所 県道名古屋津島線の一部
(神守町二ノ割の信号～神守町の信号)

●津島山車からくり・車切披露・石採祭車競演
規制日時 10月5日(日)
正午～午後3時

●規制場所 名鉄津島駅前(駅前～藤浪町一の信号)

●山車等の運行
規制日時 10月5日(日)

午後1時～9時30分
●規制場所 天王通
●一斉総車切

●規制日時 10月5日(日)
午後6時30分～8時
●規制場所 天王通一交差点を中心とした南北道路

●その他
その他の規制等については秋まつりリーフレットを参照してください。
問合せ 産業振興課商工観光G
内線22522



「尾張津島天王祭」打ち上げ 花火募金のお礼

市役所や市内公共施設に設置した「尾張津島天王祭」打ち上げ花火の募金箱に、多くの市民の皆様から応援の募金をいただきありがとうございました。

●募金額 1万674円

●問合せ 尾張津島天王祭打ち上げ花火推進協議会(産業振興課内)
内線22522

農地パトロールの実施について

荒廃農地の実態把握と発生防止、農地の違反転用防止のため、9月及び10月に農地パトロールを実施します。

農地を管理せず放置すると、火災・交通事故故・ごみ放棄・害虫等の発生原因となり、近隣に迷惑をかける恐れがありますので、適切な管理をお願いします。

●問合せ 農業委員会事務局(産業振興課内)
内線2254・2255

9月10日は屋外広告物の日

ポスター、はり札、立看板、のぼり旗、広告板、広告塔などの屋外広告物を設置する場合は定められたルールがあります。

設置する場合は、事前に計画建築課に相談し、ルールを守り、周囲の景観との調和を図りましょう。

●問合せ 計画建築課都市計画・建築G
内線2422

オータムジャンボ宝くじ

(新市町村振興宝くじ)

(公財)愛知県市町村振興協会

●発売期間 9月19日(金)～10月10日(金)
●抽せん日 10月17日(金)

この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

宝くじ助成金で「コミュニティ活動備品を整備

東小学校区「コミュニティ推進協議会」では、パソコン、物置、集会用テントほか13品を、高台寺小学校区「コミュニティ推進協議会」では、折りたたみ式リヤカー、集会用テント、ポータブルサウンドシステムほか7品を、宝くじの助成金で整備しました。

この助成金は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティ助成事業」です。

今回の整備により、さらなる地域コミュニティの発展が期待されます。

●問合せ コミュニティ推進課
内線2324・2325



◀折りたたみ式リヤカー



▶パソコン

津島市の救急医療

救急の仕事や救急医療体制を皆さんに正しく理解してもらうため、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間（9月7日～13日）を「救急医療週間」とし、全国的に普及啓発運動が実施されます。

この「救急の日」を通じて、救急車の正しい利用や、家庭でできる応急手当について考えてみましょう。

応急手当について

家庭や職場でできる手当のことを応急手当といいます。その場に居合わせた人が、いかに早く応急手当を行うかが、人の命を救う重要なポイントです。

けがや病気の中で最も重篤で緊急を要するものは、心臓や呼吸が止まってしまった場合です。この場合にそばに居合わせた人ができる応急手当を救命処置といいます。成人の場合の救命処置の手順は次のとおりです。

①まず反応を確認する

倒れた方の耳元で「大丈夫ですか」または「もしもし」と大声で呼びかけながら、肩を軽くたたき、反応があるかないかをみます。

②助けを呼ぶ

反応が無ければ、大きな声で「誰か来て！人が倒れています！」と助けを求めましょう。

協力者が来たら、119番通報とAEDを持ってくるように依頼しましょう。

③呼吸の確認をする

倒れた方が「いつもと違う呼吸」をしていないかを確認しましょう。

傷病者のそばに座り、10秒以内で胸や腹部の上がり下がりを見て、いつもと違う呼吸をしていないか判断します。

次のいずれかの場合には、いつもどおりの呼吸ではないと判断します。

- ・胸や腹部の動きが無い場合
- ・約10秒間確認しても呼吸の状態がよくわからない場合
- ・しゃくりあげるような、途切れ途切れに起きる呼吸がみられる場合

④胸骨圧迫

いつもどおりの呼吸がないと判断したら、ただちに胸骨圧迫を開始します。

圧迫する位置は成人男性で例えれば、両乳首を結んだ線と、顎先とへんを結んだ線が交わるところを目安に、重ねた両手で「強く、速く、絶え間なく」圧迫します。

圧迫の強さは胸が少なくとも5センチ沈むくらいです。圧迫の速さは少なくとも1分間に100回のテンポで30回連続して絶え間なく行います。

圧迫と圧迫の間は倒れた方の胸がしっかりと戻るまで十分に力を抜きましょう。

⑤人工呼吸

30回の胸骨圧迫終了後、口対口の人工呼吸により息を吹きこみます。その際に気道確保をして肺に空気をとおしやすくします。気道確保要領は顎先が天井を向くくらいに頭を後ろにのぞかせます。息を吹き込む回数は2回ま

でとし、吹き込み終了後すぐに胸骨圧迫を再開して下さい。

また、倒れた方の顔面や口から出血している場合や、口と口を直接接触させて人工呼吸を行うことがためらわれる場合には、人工呼吸を省略し、胸骨圧迫のみを続けましょう。

⑥心肺蘇生

胸骨圧迫と人工呼吸の組み合わせ(30対2のサイクル)を、救急隊に引き継ぐまで絶え間なく続けましょう。この間にAED(自動体外式除細動器)を準備できればAEDの音声指示に従い並行して使用して下さい。

⑦自動体外式除細動器(AED)

AEDは、けいれん状態の心臓に電気ショックを与えて心臓を正常に働かせるための医療機器であり、一般市民の方でも使用することができます。

人工呼吸や胸骨圧迫などの心肺蘇生に加え、AEDを市民の方が使用することで、命が助かる可能性が高くなります。

救急車の適正利用について

近年救急車の適正利用について取り上げられていることは皆様もご存知かと思えます。これは、救急件数の増加に伴い重症患者への対応が追いつかないことを示しています。

例えば、津島市消防本部では現在3台の救急車で救急事案に対応していますが、軽症患者に救急対応しているときに、緊急に処置が必要な重症患者から救急要請があった場合、後者への対応

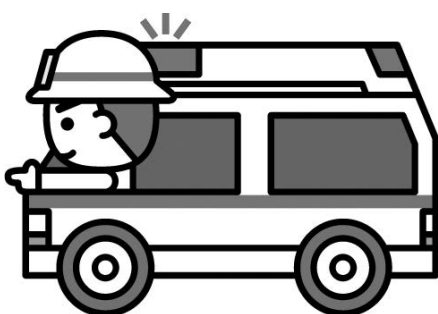
が遅れる事態も考えられます。

「軽微な症状だけれど病院に行く交通手段がない」「どこの病院に行っているかわからない」などの場合は、タクシーの利用や救急医療情報サービス、消防本部に問い合わせるなどの方法があります。

救急車の利用については、あくまでも市民の皆様の判断に委ねるしかありません。本当に救急車を必要としている人が待っています。電車・バスで座席に座ることができない人に席を「ゆずる」ことと同じです。助けの手を差し伸べましょう。

皆様のご理解とご協力なくして、この問題の解決はできません。これを機会に救急車の適正利用についてご協力をお願いいたします。

消防本部救急G
☎23-0119



地域の救急医療を守るために心掛けること

かかりつけ医を持ちましょう

体調が悪いとき、かかりつけ医に相談し、適切な医療機関を受診するようにしましょう。症状によっては、専門医や総合病院を紹介してもらえます。

診療時間内に受診しましょう

より充実した診療を受けるには、診療体制の整った診療時間内に受診しましょう。

感謝の気持ちを伝えましょう

日々の診療に追われる医師を始め、医療関係者を元気づけるのは、みなさんの感謝の言葉です。

状況に応じた救急医療体制

休日や夜間の救急医療体制を、病気やケガの症状や緊急度に応じて整備しています。

軽症患者：第1次救急医療

①平日夜間診療(海部地区急病診療所) 平日夜間の内科・小児科は、海部地区急病診療所で、診療を行います。

②休日在宅当番医

土・日曜日、祝日の外科は、津島海部両医師会の開業医が当番制で、診療を行います。

③休日急病診療所(津島地区休日急病診療所)

日曜日、祝日の内科・小児科は、津島地区休日急病診療所で、診療を行います。

診察の結果、入院や手術などの治療

が必要な場合は速やかに第2次救急医療機関へ転送されます。

重症患者：第2次救急医療

第1次救急医療で対応できない、入院や手術を必要とする救急患者を診療するものです。

重症患者：第3次救急医療

特に生命に危険を及ぼすような重症救急患者を診療するものです。

問合

津島市保健センター

☎23-1551

・愛知県救急医療情報センター

☎26-1133

☎http://www.qq.pref.aichi.jp

・津島市消防本部

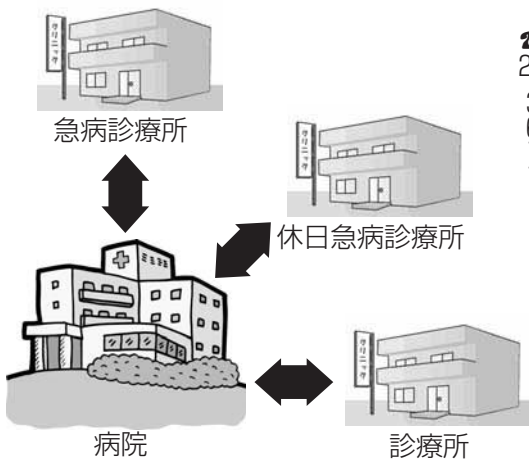
☎23-0119

・海部地区急病診療所

☎25-5210

・津島地区休日急病診療所

☎24-3611



9月10日は世界自殺予防デーです

平成25年の全国の自殺者数は、2年連続で3万人を下回っています。しかし、愛知県の自殺者数は、1517人で、昨年より増加しています。年代別の自殺者数は、40代が最も多く、次いで60代、50代となっています。

自殺の原因で多いのは、健康問題、家庭問題、経済・生活問題となっています。

自殺予防を地域で行うため、「ゲートキーパー」が愛知県でも数多く養成されています。津島市でも今年度に、養成講座を実施しました。

ゲートキーパーとは？

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

ゲートキーパーの役割は？

次の4つのことをするだけで、あなたもゲートキーパーです。

①気づき

家族や身近な人が、不眠やイライラ、落ち込んでいるなど、変化を感じたら？
「最近疲れている？」
「どうしたの？元気がないね」
「よかつたら、話してみない？」
と声をかけてみてください。

②傾聴

次に話を聴いてください。本人の思いを尊重し、共感する気持ちが大切です。
こんな声かけが、悩んでいる人の気持ちをほぐします。

「そうだったんだ」

(悩みを真剣に受け止める)

「よかったね。よく我慢したね」

(相手に寄り添い、労い)

「心配してたんだよ」

(心配に思っていることを伝える)

③つなぎ

死を考える人は、さまざま問題を一人で抱えて悩んでいます。それぞれの専門の相談機関につながるよう

に声掛けしましょう。

④見守り

専門家に紹介した後も身近な相談者として、今まで通りの自然な雰囲気

で声かけをして、温かく見守ってあげてください。

皆さんが正しい知識をもち、接することで自殺を予防することは可能となります。周りの方で、心配な方がみえたら、左記の相談機関を紹介してください。

相談機関

○こころの健康相談
津島市保健センター
☎23-1551

○メンタルヘルス相談 津島保健所
☎26-4137

○あいちこころほっとライン3665
☎052-951-2888-1

平日(午前9時～午後4時30分)

平日(午前9時～正午、午後1時～4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

毎日(午前9時～午後4時30分)

南文化センター改修工事

南文化センターは、事業の拡充を指して、館内の内装改修、トイレの改修などを行います。

工事期間中(9月～12月の予定)も開館していますが、工事の状況により、各部屋の利用ができない期間が出てきます。大変、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

問合せ 南文化センター ☎24-6161

動物愛護週間

9月20日(土)～26日(金)

飼うことは共に生きること

私たちが飼っている身近な動物たちについて、もう一度考えてみましょう。

飼い主は、動物の健康を守り、人や地域、周囲の生活環境を侵さないよう配慮する心が求められます。ペットはかけがえない家族の一員として、大切に育てましょう。

犬にはしつけを

「飼い主の制止に従う」、「むだ吠えをしない」、「人や他の動物を攻撃しない」などはしっかりと覚えさせましょう。

猫の適切な飼い方

犬と違い、つないで飼うことが義務ではないため、外に出せば「他人の家に侵入し花壇等を荒らす・糞尿をする。車を傷つける」、「鳴き声がつるさい」、「交通事故の危険性」、「ミミをあさる」ことによる環境衛生悪化」、「避妊・去勢手術

をしていない場合、子猫が生まれる」などの問題を引き起こします。ケージ飼いを行うか、室内で飼育をしましょう。

問合せ 生活環境課環境保全G
内線2205



健康管理にも役立つ「献血」にご協力を

献血した方全員に、血液検査(肝・腎臓機能・コレステロール値など)を行います。

輸血を受ける方のためにも、400ml献血にご協力ください。

日時 9月21日(日)(雨天決行)

午前10時～午後3時30分

場所 コシツヤ津島本店南駐車場

献血のできる方 16歳以上69歳以下の健康な方(65歳以上の方は、60歳以降に献血経験がある方に限る。)

後援 津島市

主催・問合せ 津島ライオンズクラブ

☎26-1515

骨髄ドナー登録

同会場で津島保健所による骨髄ドナーの登録も行っていますので、ご協力ください。

時間 午前10時～午後3時

ドナー登録のできる方

- ・18歳～54歳の健康な方
- ・骨髄提供の内容を十分に理解している方
- ・体重が、男性は45kg以上、女性は40kg以上の方

問合せ 津島保健所 ☎26-4137

シルバー人材センターからのお知らせ

当センターは、会員が生きがいをもって働くことにより健康を維持し、地域の活性化に貢献しています。

市内在住60歳以上の健康で、働く意欲があり、家族の同意がある方で特に次の仕事ができる方を募集しています。

- 男性：剪定、草刈り、草取り
- 女性：掃除、家事手伝い、草取り

※入会説明会に参加して、センターの内容をご確認ください。

仕事のご依頼について

お気軽にお問い合わせください。お仕事の内容によって、お請けできる仕事か判断させていただきます。

ワンコインサービス事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者世帯及び障がい者世帯を対象に、30分程度の困りごとを500円でお請けします。

堆肥の販売

剪定作業で出た枝葉を粉砕し、鶏糞と発酵させた堆肥1袋(20㍑)を200円で販売。10袋以上は、市内無料で配達します。

問合せ 津島市シルバー人材センター(総合保健福祉センター内)
☎26-8448



募集

県営住宅の入居者

募集住宅

- ・県営愛宕A住宅(3DK) 一般世帯枠 2戸
- ・県営愛宕C住宅(2DK) 一般世帯枠 1戸
- ・県営津島A住宅(3DK) 一般世帯枠 2戸
- ・県営唐臼A住宅(3DK) 一般世帯枠 3戸・福祉枠 1戸

申込

9月8日(月)～16日(火)に郵送で愛知県住宅供給公社へ(16日(火)までの消印有効)。
申込用紙配布場所
・名古屋尾張住宅管理事務所海部駐在
(海部総合庁舎5階)
・市役所計画建築課(4階)
入居予定日 12月1日(月)
その他 単身者の方は、申し込みできません。

問合せ 名古屋尾張住宅管理事務所

海部駐在
☎24-17330

